

2020年度 室戸ユネスコ世界ジオパーク 学術研究助成金 募集要項

室戸ジオパーク推進協議会は室戸ユネスコ世界ジオパーク（室戸市内）を対象とした多様な学術調査及び研究の推進、及びその成果の地域還元のため、下記のような研究を行う者に研究費の助成を行う。

1. 助成対象研究

室戸ユネスコ世界ジオパークにおける自然科学、人文科学、社会科学、教育学に関する研究や、自然・文化遺産の保護に関わる研究など、**幅広い研究を対象とする**。

ただし、本年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、室戸における調査は認められない。現下の状況でも可能な以下の研究を対象とする

- ・文献調査による研究

(例えば、文化遺産に関する文献学的研究など)

- ・ネット環境下で調査可能な研究

(例えば、国内外のジオパーク比較研究やジオパーク活動の社会科学的評価など)

- ・既に採取済みの試料を活用した研究

(例えば、動植物や鉱物の標本をベースにした研究など)

2. 助成対象者

- (1) 助成対象の年齢、職業、所属は問わない。個人、団体のいずれでも応募は可。ただし以下、(2)、(3)の両者を遂行できる者に限る。
- (2) 2021年3月に開かれる市民向けの成果（経過）発表会で講演を行い、同年3月中に実績報告書及び決算書を提出すること。ただし、本年度は感染症の拡大防止のため発表会は延期となる可能性がある。
- (3) 2022年3月までに、研究成果を学会発表・論文のいずれかの形で公表すること。

* 過去2年間に連続して本助成に採択されている場合は、他の申請者が優先される場合

がある。

3. 助成金額

助成予算の範囲内で、1件あたり上限15万円（5件を助成予定）。

助成対象経費は研究機器の使用や調査研究に必要な資料等の郵送に関わる経費、調査研究にのみ関わる消耗品・事務経費とする。

*ただし特別な事情による経費がある場合は事前に申請すること。室戸ジオパーク推進協議会役員会の審議・承認により、助成対象として認めることもある。

4. 応募方法

応募に必要な下記の書類（書式あり）を推進協議会まで、郵送すること。

- ・室戸ジオパーク学術研究計画書
- ・助成金收支予算書

応募締切：2020年6月16日必着。

5. 応募研究の審査

応募研究は室戸ジオパーク推進協議会の顧問、専門員及び専門アドバイザーにより審査される。審査対象は書類上の不備がない応募研究に限り、審査の評価項目は以下の通りとする。

- ・テーマ、着眼点の良否
- ・計画の妥当性
- ・ジオパークへの貢献

審査員による評価項目の採点結果をもとに、申請者の実績及び成果公開の仕方等も加味して、室戸ジオパーク推進協議会役員会の承認を経て助成対象研究が決定される。

6. 助成金の交付

助成対象者には2020年7月15日までにメールで通知される。その際、振込書を添付するので、助成対象者は銀行口座番号・名義を記入して返送すること。

振込書の記入及び返送がスムーズになされた場合、郵送による通知及び、助成金の振込は8月1日までに完了する。

* 本年度は新型コロナウィルス感染症の拡大の影響で遅れる可能性があります。

7. その他

- (1) 昨年度の本助成事業で不採択となった研究についても再度応募可能である。一方で、採択された研究に関しては内容をそのまま継続するものは認められない。
- (2) 採択者の氏名や研究テーマは室戸ユネスコ世界ジオパークのホームページ等で公開される。
- (3) 採択者は、当該研究成果に基づき、2021年3月に実績報告書の提出及び、室戸ジオパーク推進協議会が実施する市民向けの発表会（サイエンスカフェ）での発表を行うものとする。
- (4) 助成金を使って行われた研究の成果を学会で発表するときや学術誌等に投稿する際は、研究の一部に本助成金を使用した旨明記すること。上記のような成果の公開時には、それを行ったことを推進協議会にも報告すること。
- (5) 論文別刷り等の研究成果物は室戸ジオパーク推進協議会に提出すること。

【参考】過去2年間の採択例

2019年度

- ・主森亘（国立科学博物館）

研究課題：室戸市元岩戸地域に分布する唐浜層群から産出した大型海生哺乳類化石の分類学的研究と化石標本を題材にした市民参加型展示の試み

助成額：249,000円

- ・植木岳雪（千葉科学大学）

研究課題：せき止め堆積物のボーリング掘削による加奈木のつえの発生時期と誘引の解明

助成額 250,000円

- ・北畠京祐（茨城大学）

研究課題：室戸半島層群より産出する生痕化石を用いた深海生物群集の復元

助成額：222,639円

2018 年度

- ・泉賢太郎（千葉大学）

研究課題：室戸半島層群の生痕化石を用いた地層の圧密の定量的推定

助成額：250,000 円

- ・植木岳雪（千葉科学大学）

研究課題：室戸半島、羽根川の段丘の記載・編年および学校教育におけるボーリ

ングコアの活用

助成額：250,000 円

- ・竹中將起（信州大学）：

研究課題：室戸半島における水生生物の系統学的位置づけと地史の関係究明

助成額：250,000 円

- ・山崎大志（東北大学）

研究課題：室戸半島における陸産貝類相・固有種群の進化史解明

助成額：250,000 円

- ・藤田裕嗣（神戸大学）

研究課題：室戸ジオパークにおける集落立地から探る人々の地震への対応－特に戦

国末期の「長曾我部地検長」に注目して－

助成額：250,000 円

【問い合わせ先】

室戸ジオパーク推進協議会事務局

〒781-7101 室戸市室戸岬町 1810-2 室戸世界ジオパークセンター

TEL:0887-22-5161 E-MAIL: info@muroto-geo.jp